



みんなでできる 地球温暖化防止活動

— 桜前線が変調です —

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

(特定非営利活動法人うつくしま地球温暖化防止ネットワーク)

*マークは県の地球環境保全のキャラクターです

でしょうか!! 桜前線も変調気味です。

うつくしま地球温暖化防止活動推進員の遠藤清作さん（いわき市在住）は、福島県内の桜の花を撮影することが趣味です。2月には、赤井公民館で「福島の桜写真展」を開催しました。

遠藤さんは、「福島県内には桜の名所がたくさんあります。しかし、地球の温暖化がこのまま進むと、桜の開花が早くなるだけではなく、桜そのものを見ることができなくなります。」と写真展で警鐘を鳴らしました。

■ みんなでできる地球温暖化防止活動

遠藤さんは日ごろ「3R（スリーアール）」に努めているといいます。3Rとは、リデュース（Reduce）、リユース（Reuse）、リサイクル（Recycle）の3つのRの総称です。リデュースは、廃棄物の抑制です。食べ物を残さない、買い物にはマイバッグを持つていくことなど。リユースは、詰め替えるの製品を選ぶ、いらなくなつたものを譲り合うことなど。リサイクルは、ゴミを正しく分別する、出来る限り再利用することなどです。

■ 桜の開花予想

大切なことは、大気中に一度排出された二酸化炭素は、寿命が非常に長いということです。

日本気象協会の発表ですが、今年の桜の開花予想は全国的に平年よりもかなり早いということです。東京では統計開始以来、最も早い開花となる見通しです。本誌が発行される頃には、既に葉桜

（連絡先）<http://fukushima-on-dankaboushi.org/>